

# 第7回予算決算審査特別委員会 要点記録

開閉会日時		令和7年3月6日 木曜日		開会	14:02	会議場所		別海町議会 議場	
				閉会	16:07				
議員の出欠	1 番	市川 聖母	出席	7 番	横田 保江	出席	13 番	中村 忠士	出席
	2 番	吉田 和行	出席	8 番	田村 秀男	出席	14 番	佐藤 初雄	出席
	3 番	高橋眞結美	出席	9 番	小椋 哲也	出席	15 番	戸田 憲悦	出席
	4 番	伊勢 徹	出席	10 番	外山 浩司	出席	16 番	西原 浩	出席
	5 番	貞宗 拓雄	欠席	11 番	今西 和雄	出席			
	6 番	宮越 正人	出席	12 番	松原 政勝	出席			
理事者 機関の長等	町長		副町長		教育長		代表監査委員		
	曾根 興三	欠席	浦山 吉人	出席	相澤 要	出席	竹中 仁	欠席	
	選挙管理委員長		農業委員会会長						
	永田 雅夫	欠席	信夫 重勝	欠席					
幹部職員	総務部長		福祉部長		産業振興部長		保健生活部長		
	伊藤 輝幸	出席	干場 みゆき	出席	佐々木 栄典	出席	小川 信明	出席	
	建設水道部長		教育部長		病院事務長		会計管理者		
	外石 昭博	出席	宮本 栄一	出席	三戸 俊人	出席	入倉 伸顕	出席	
	農業委員会事務局長		監査委員事務局長		総務部次長兼総務課長		保健生活部次長兼町民課長		
	川畑 智明	出席	竹中 利哉	出席	寺尾 真太郎	出席	谷村 将志	出席	
	保健生活部次長兼保健課長		産業振興部次長兼水産みどり課長		建設水道部次長兼管理課長		建設水道部次長兼上下水道課長		
	千葉 宏	出席	小野 武史	出席	田畑 直樹	出席	新堀 光行	出席	
	生涯学習センター長兼中央公民館長								
	福原 義人	出席							
出席説明員	情報広報課長		総合政策課長		財政課長		税務課長		
	山田 哲哉	出席	松本 博史	出席	角川 具哉	出席	松田 勝広	出席	
	防災・基地対策課長		西春別支所長兼西公民館長		尾岱沼支所長兼東公民館長		福祉課長		
	岩口 裕昭	出席	小村 茂	出席	大坂 恒夫	出席	石戸谷 友絵	出席	
	介護支援課長		老人保健施設事務長		生活環境課長		農政課長		
	高橋 勇樹	出席	渡辺 久利	出席	上田 健一	出席	皆川 学	出席	
	商工観光課長		建築住宅課長		事業課長		上下水道課技術長		
	掘込 美穂	出席	廣島 静治	出席	佐竹 和仁	出席	袴田 充輝	欠席	
	病院事務課長		学務・スポーツ課長		学校教育課長兼給食センター長		指導参事		
	椋木 直人	出席	斎藤 陽	出席	池田 卓也	出席	瀬川 航平	欠席	
	生涯学習課長		図書館長ほか		総合政策課主幹		防災・基地対策課主幹		
	木戸口 誠	出席	堺 啓	出席	佐藤 貴也	出席	寺澤 淳司	出席	
	福祉課主幹		建築住宅課主幹		上下水道課主幹		上下水道課主幹		
	澤田 憲一	出席	篠田 敬介	出席	西田 和弘	出席	植松 拓也	出席	
	生涯学習課主幹		病院事務課主幹		病院事務課主幹		総合政策課主査		
	恒川 敦史	出席	大森 圭介	出席	奈良 司	出席	大西 廣和	出席	
	福祉課主査		介護支援課主査		老人保健施設主査		町民課主査		
	大森 晴海	出席	天神 幸子	出席	佐藤 裕美	出席	小野 絵里	出席	
	町民課主査		町民課主査		保健課主査		農政課主査		
	永田 恵一	出席	真籠 美香	出席	山崎 さおり	出席	西郷 博之	出席	
	商工観光課主査		水産みどり課主査		学務・スポーツ課主査		上下水道課主査		
	松本 芳樹	出席	岩光 信幸	出席	武田 文吉	出席	木村 洋平	出席	
	上下水道課主任		農政課主事						
	皆川 好太郎	出席	徳永 将恭	出席					

## 第7回予算決算審査特別委員会 要点記録

事務局職員	事務局長	干場 富夫	事務局主幹	木幡 友哉	合計	2名
傍聴者数	一般	0名	議会モニター	0名	議会サポーター	0名
	報道関係者	0名			合計	0名

# 第7回予算決算審査特別委員会 要点記録

会議に付した事件及び会議結果など

発言者	会議経過
委員長 8番 田村	14:02 開会 開会挨拶
委員長 8番 田村	出席委員15名、欠席委員1名、会期1日 令和6年度別海町一般会計補正予算
委員 13番 中村	歳入 区分項ごとに審査する。 項) 基金繰入金 目) ふるさと応援基金繰入金 節) ふるさと応援基金繰入金 158,900千円
委員 13番 中村	①ふるさと応援基金の期末残高見込みは。
総合政策課長 松本	①令和6年度の期末残高見込みは109億1,400万円。 なお、子ども子育て応援基金に積み替えた20億円の残高が18億2,200万円あり、 合計127億3,600万円が、ふるさと応援寄附金関連基金の残高見込みとなる。
委員長 8番 田村	歳入終了。
委員長 8番 田村	歳出 区分項ごとに審査する。
委員 9番 小椋	項) 総務管理費 目) 財産管理費 節) 工事請負費 細節) 補修等工事請負費 事業名) 本庁舎整備事業 △16,479千円
委員 9番 小椋	①減額となった主な要因は。
総務部次長 寺尾	①安全性をもって資材や労務単価の高騰を見込んだ予算要求を行っていたが、予想 より上がらなかったことが大きな要因となっている。また、入札による残額も生じている。 なお、工事内容は当初の予定どおり実施し、完了している。
委員 13番 中村	項) 総務管理費 目) 企画費 節) 委託料 細節) 業務委託料 事業名) 別海町統計情報利活用・見える化事業 △824千円
委員 13番 中村	①補正前予算1,439千円に対し57%減額の理由、当初の事業目標に対する達成率。
総合政策課長 松本	①EBPM研修というものを開催する予定で、その経費を計上していたが、国の事業で 同研修があることがわかり、申請をしたところ採択されたことからこの経費が圧縮された。 また、データで考える別海町というサイトの維持補修などの経費に予算を計上してい たが、数字のデータから図などを自動的に生成するBIツールを活用して、職員で内政 化して取り組むことができたことから、当初予算額に対して36%のコストを圧縮できた。 合計で57%の減となっている。 なお、達成率は事業目標に対し100%と考えている。
委員 13番 中村	項) 総務管理費 目) 企画費 節) 委託料 細節) 業務委託料 事業名) 地域おこし協力隊推進事業(提案型) △15,184千円
委員 13番 中村	①補正前予算67,080千円に対し22.6%減額の理由、当初の事業目標に対する 達成率。
総合政策課長 松本	①8月以降7名が順次着任し、執行残を減額している。 なお、当初見込んでいた隊員数は着任しているので、自己分析としては事業の達成 率は100%と考える。
委員 13番 中村	①当初13人の採用予定だったと思うが、そのうち7名が中途採用ということか。
総合政策課長 松本	①そのとおり。

## 第7回予算決算審査特別委員会 要点記録

委員	13番	中村	<p>項) 総務管理費 目) 企画費 節) 委託料</p> <p>細節) 業務委託料</p> <p style="padding-left: 20px;">事業名) 地域おこし協力隊推進事業 (フリーミッション) △31,925千円</p> <p>①補正前予算77,400千円に対し41%減額の理由、当初の事業目標に対する達成率。</p>
総合政策課長		松本	<p>①3月1日現在で着任している隊員が13名、内定している隊員は4名、予算上は20名分の隊員の数を見込んで要求していたことから、達成率は85%という認識。</p>
委員	13番	中村	<p>①20名の採用予定に対し、内定含め17名が決定で3名不足とのことだが、採用に至らなかった理由は。</p>
総合政策課長		松本	<p>①今年度、全事業合わせて85名と多くの方が応募され、そのうちフリーミッションを希望される方も相当数いるが、面談の結果により、残念ながら着任までには至らなかった方が多かった。</p>
委員	13番	中村	<p>項) 総務管理費 目) 企画費 節) 委託料</p> <p>細節) 業務委託料</p> <p style="padding-left: 20px;">事業名) 地域おこし協力隊推進事業 (野菜・果物栽培研究事業)</p> <p style="padding-left: 40px;">△9,460千円</p> <p>①補正前予算10,320千円に対し91.7%減額の理由、当初の事業目標に対する達成率。</p>
総合政策課長		松本	<p>①応募はあったが採用に至らなかったため、今月着任した場合の経費を残して全額不用額として減額している。</p> <p style="padding-left: 20px;">募集方法なども工夫しながら引続き取り組んでいきたい。</p>
委員	13番	中村	<p>項) 総務管理費 目) 企画費 節) 需用費</p> <p>細節) 消耗品費</p> <p style="padding-left: 20px;">事業名) 人材採用・定着支援事業 △1,064千円</p> <p>①補正前予算9,716千円に対し11%減額の理由、当初の事業目標に対する達成率。</p>
総合政策課長		松本	<p>①おおむね目標どおりの実績で執行残となる。</p> <p style="padding-left: 20px;">地域おこし協力隊関連経費総額が大きな規模になっており、決算の総括質疑でも意見を頂いていることから、達成率に関する内部評価を共有したい。</p> <p style="padding-left: 20px;">まず、この事業で地域おこし協力隊に加え、看護職や保育職など専門人材の採用も一括で行うことを目的に、今年度、この事業を立てている。</p> <p style="padding-left: 20px;">この事業では、専門職の直接的な採用には至っていないが、採用した協力隊員の妻が看護師の資格を持っており、本町の看護師として従事していただいたという結果がある。</p> <p style="padding-left: 20px;">また、札幌近郊で、こういった専門職を輩出するような大学や専門学校に連携拠点の可能性がないか交渉し、前向きな回答ももらっている。</p> <p style="padding-left: 20px;">さらには、協力隊の中で、民間で人事採用の経験豊富な隊員が着任しているが、採用戦略として多くの手だてをして採用の施策を打っており、非常に手応えを感じている。</p> <p style="padding-left: 20px;">具体的な数字で言うと、別海町が発信した採用情報に触れた方が、全国で3万5,695人おり、前年度に比べて約3倍に増えている。</p> <p style="padding-left: 20px;">この情報に触れた方のうち、正式に応募された方が、85人で、前年度に比べ1.6倍になっている。</p> <p style="padding-left: 20px;">そして、内定に至った方は32人で、1.14倍、3月にも採用予定の方がいるので1.25</p>

## 第7回予算決算審査特別委員会 要点記録

	<p>倍ぐらいになる。</p> <p>この1.25倍という結果は、大きな伸びではないと思われるかもしれないが、一部昨年度と使い分けている転職サイトがあり、この2年間でどのサイトがどう反応をするかという手応えが分かったりと、知見が出てきており、来年度はしっかりと手を打てるという自信がある。そのような自己評価をしている。</p>
<p>委員 13番 中村</p>	<p>項) 総務管理費 目) 企画費 節) 負担金補助及び交付金                  細節) 地域活性化企業人負担金                  事業名) 地域活性化企業人推進事業 △4,460千円</p> <p>①補正前予算5,126千円に対し87%減額の理由、当初の事業目標に対する達成率。</p>
<p>総合政策課長 松本</p>	<p>①この地域活性化企業人は、企業から職員を派遣する制度だったが、昨年度の3月議会で議決をいただいた後、3月29日に総務省でルールの一部改正があり、副業でも派遣できることになった。</p> <p>振興局などを通じてその制度の細部を調べ、要綱改正などを行いながら、派遣を見込んでいた企業とやりとりした結果、元の方法だと1か月程度来ていただくことになるが、副業型だと、来る日数はそこまで多くない条件で、かつ、都市部にいながら別海町の仕事もできるということから、派遣日数が年度の中で大幅に削減されたために事業費が圧縮できた。</p> <p>なお、事業は予定どおり順調に進んでいる。</p>
<p>委員 13番 中村</p>	<p>項) 総務管理費 目) 企画費                  事業名) 移住定住促進事業 △1,868千円</p> <p>①補正前予算5,391千円に対し34.7%減額の理由、当初の事業目標に対する達成率。</p>
<p>総合政策課長 松本</p>	<p>①減額の大きな理由は、空き家バンクの業務を町内の事業者にも業務委託することができたが、受託者で予定していたその事業の専門の方が辞めたことから、物件の調査と掘り起こしのうち、掘り起こしの業務ができなくなったため、契約内容を変更し、事業費が大幅に減額になった。</p> <p>その後、宅地建物取引士の資格を有する協力隊が総合政策課に配属になり、内政的に物件の掘り起こしができているため、その部分は補完できている。</p> <p>事業の目標の達成率については、不十分だと反省しているところ。</p> <p>今1番の問題が、住む場所と働く場所の情報が足りず、移住の問合せにははっきりと回答できないことから課題解決をしなければならない。</p> <p>視察に行った自治体では、専属のスタッフが複数人いるということが分かり、それぐらいしっかりやらなければ問題が解決されないと考えることから、現状では事業の目標達成と言える状況ではない。</p>
<p>委員 13番 中村</p>	<p>項) 総務管理費 目) 企画費 節) 委託料                  細節) 業務委託料                  事業名) 地域おこし協力隊推進事業（調理人財） △9,030千円</p> <p>①補正前予算10,320千円に対し87.5%減額の理由、当初の事業目標に対する達成率。</p>
<p>総合政策課長 松本</p>	<p>①こちら野菜果物栽培の事業と同様に現在の段階ではまだ着任に至っていないということから、予算上の目標達成率というところ0%となっている。</p> <p>本来であれば、3月に着任される方が1名いたが、今働いている場所の引継ぎ人材の確保などの関係もあり、4月以降に着任することになっている。</p>

## 第7回予算決算審査特別委員会 要点記録

	<p>また、昨日面接を行い1人採用になっている。</p> <p>とはいえ、4人中2人であることから、先ほど申し上げたとおり札幌に行き料理の専門学校事務長と面談をして連携協定のような可能性について来年度また打合せをすることになっている。</p> <p>調理人材が必要だということは、今社会課題になっていることから引き続き努力をしていきたい。</p>
<p>委員 13番 中村</p>	<p>項) 総務管理費 目) 地域情報化推進事業費 節) 積立金                  細節) 光ファイバ整備基金積立金                  事業名) 光ファイバ管理運営経費 10,305千円</p>
<p>情報広報課長 山田</p>	<p>①増額の理由、光ファイバ整備基金積立金の期末残高見込み。</p> <p>①まず初めに光ファイバー管理運営経費については、供用開始した令和4年度から、光ファイバーケーブル等貸付料の収入見込額と同額で歳出予算を組んでいる。</p> <p>令和6年度の当初予算では、1,300回線の利用を想定し、7,001万2,000円の光ファイバーケーブル等貸付料を見込んでおり、歳出についても同額の7,001万2,000円を光ファイバー管理運営経費の歳入予算額として見ていた。</p> <p>光ファイバー整備基金積立金の増額理由は、令和7年1月31日時点で、当初予算積算時に見込んでいた1,300回線を上回る1,500回線の利用実績があったことから、このたびの3月補正において、光ファイバーケーブル等貸付料など、光ファイバー管理運営に係る歳入予算1,030万5,000円を増額要求している。</p> <p>このため、歳出予算についても同額の1,030万5,000円を、光ファイバー整備基金積立金として増額要求をしている。</p> <p>次に、積立金の期末残高の見込みは、令和5年度の光ファイバー整備基金の期末残高は4,348万4,000円となっている。</p> <p>今年度自然災害等による大規模修繕がなかった場合ということが前提になるが、令和6年度、新たに3,800万円程度の積立てを見込んでおり、令和5年度末の期末残高4,348万8,000円に、出納整理期間中の積立金見込額3,800万円を加えた8,148万8,000円を、令和6年度期末残高と見込んでいる。</p>
<p>委員 9番 小椋</p>	<p>項) 総務管理費 目) 物価高騰対応重点支援事業費                  事業名) 物価高騰対応重点支援事業 △31,871千円</p>
<p>税務課長 松田</p>	<p>①減額となった主な要因、給付率、未給付世帯に対する追加のお知らせの有無について。</p> <p>①物価高騰対応重点支援事業の減額のうち、税務課で実施した定額減税調整給付金給付事業1,901万6,000円の減額について回答する。</p> <p>まず、減額の主な要因は、申請書の未提出及び給付辞退による未給付額245万円と、予算積算時の資産給付額に対する実績給付額の差額1,572万円の減額によるもの。</p> <p>次に、給付率は、給付対象者2,151名に対して2,073名に給付、96.4%になる。</p> <p>最後に、追加のお知らせの有無について、広報及びホームページ等SNSによる周知を行いながら、未提出者に2回、直接文書を送付している。</p>
<p>福祉課長 石戸谷</p>	<p>①重点支援事業の減額のうち、福祉課で実施した新たな住民税非課税世帯等への物価高騰対策重点支援給付金給付事業1,285万5,000円の減額について回答する。</p> <p>まず、減額となった主な要因は、対象世帯を低所得世帯420世帯、子供加算50人と見込んでいたところ、支給実績は、低所得世帯297世帯、子供加算42人と見</p>

## 第7回予算決算審査特別委員会 要点記録

		<p>込みを下回ったこと。</p> <p>次に、給付率について、全体の対象世帯数の把握が困難なため、対象世帯であることが確認できた285世帯に対する給付率となるが、260件給付したので、91.2%となる。</p> <p>最後に、未給付世帯に対する追加のお知らせだが、広報紙、町のホームページ、SNSで、申請期限1か月前に再周知をしているほか、確認書を送付した世帯で、給付を受けていない方に対しては、確認書の再送付や、個別に電話連絡を行っている。</p>
委員	9番 小椋	<p><b>項) 戸籍住民基本台帳費 目) 戸籍住民基本台帳費 節) 委託料</b></p> <p><b>細節) 業務委託料</b></p> <p><b>事業名) 戸籍記載事項登録事業 △1,755千円</b></p> <p>①減額となった主な要因は。</p>
保健生活部次長	谷村	<p>①本事業の実施に先立って国から示される規程の制定や整備の遅れによって年度内の事業実施が困難と判断し今回の減額に至った。</p> <p>もともと国主導の事業だったことから、先に歳出予算を計上し、歳入が判明次第、補正予算を計上して対応する予定だったが、規定の整備が本年に入ってから提供され、年度内での実施となると期間がなく難しいと判断したため、今回中止とした。</p> <p>また、本事業は10分の10補助となるが、国から、令和7年度の実施でも対応可能であるとの回答もあったことから補正減とした。</p>
委員	9番 小椋	①令和7年度当初で要求しているのか。
保健生活部次長	谷村	①含んでいる。
委員	13番 中村	<p><b>項) 児童福祉費 目) 児童福祉総務費 節) 委託料</b></p> <p><b>細節) 業務委託料</b></p> <p><b>事業名) こども誰でも通園制度推進事業 △2,655千円</b></p>
福祉課長	石戸谷	<p>①補正前予算3,670千円に対し72%減額の理由、当初の事業目標に対する達成率。</p> <p>①委託料に係る人件費の減額が主なものとなっている。</p> <p>人件費の積算については、国の積算単価に基づき、子供1人当たり1時間850円で積算し、利用延べ人数を360人と見込んで当初306万円としていたところ、事業者との協議により、受入れ可能な対象年齢が2歳児のみとなったため、利用実績及び今後の利用見込みにより、利用延べ人数を100人と見込んだことから、265万5,000円を減額したものの。</p> <p>また、当初の事業目標に対する達成率については、事業実施先が受入れ可能である利用最大値を見込み、事業対象世帯への個別通知などにより事業周知を行ったが新規事業で認知度が高まらなかったことなどもあり、利用者の増とはならなかったものの事業者のニーズや利用後の感想などが把握できたことから、施行的事業としての事業目標は、一定程度達成できたと考えている。</p>
委員	13番 中村	<p><b>項) 保健衛生費 目) 予防費</b></p> <p><b>事業名) 新型コロナウイルスワクチン接種事業 △18,900千円</b></p>
保健生活部次長	千葉	<p>①補正前予算25,500千円に対し74%減額の理由。</p> <p>①接種対象者、4,600人に対し、令和5年度の秋に行った新型コロナワクチン接種の65歳以上の接種人数と令和5年度のインフルエンザの接種人数などから、当初、接種見込人数を2,000人と予定していたが、1月末時点での接種実績が476人だったため、接種見込み人数を500人と大幅に修正したことが減額の要因。</p>
委員	13番 中村	①2,000人が500人に減ったという差が生じた理由はつかんでいるか。

## 第7回予算決算審査特別委員会 要点記録

保健生活部次長	千葉	<p>①定期接種に変わる前に行われていた接種は、自己負担がなかったが、定期接種になったことで、自己負担が必要になったことが要因の一つと判断している。</p>
委員	13番 中村	
		<p><b>項) 農業費 目) 農業総務費</b></p> <p style="padding-left: 20px;"><b>事業名) 地域おこし協力隊推進事業 (農業振興) △5,373千円</b></p> <p>①補正前予算10,592千円に対し50.7%減額の理由、当初の事業目標に対する達成率。</p>
農政課長	皆川	<p>①研修牧場での指導員を地域おこし協力隊の業務委託型として募集を行ったが、これまでに問合せや応募がなかったことから、研修牧場と協議の上、募集を断念し、業務委託料を減額したものの。</p> <p style="padding-left: 20px;">よって事業の達成には至らなかった状況。</p> <p style="padding-left: 20px;">今後は農協を通じて、適任の指導員を確保したいと考えている。</p> <p style="padding-left: 20px;">また、令和6年度における既存の協力隊員の活動実績としては、酪農女性サミット等の運営、SNS等での情報発信、新規就農フェアにおける担い手募集活動などで多岐にわたる活動を行っている。</p> <p style="padding-left: 20px;">これら情報発信がきっかけで、新規就農のため来訪される方がおり、その後、面談を重ねて研修牧場へ入所していただいたという大きな成果につながった。</p> <p style="padding-left: 20px;">こちらについては、おおむね事業は達成していると考えている。</p>
委員	13番 中村	<p>①合わせて2人の指導員を採用して業務に当たる人という考えだったが、1人募集がなく半分になったということか。</p>
農政課長	皆川	<p>①協力隊はもともと1名いて、この推進事業の中に入っている。</p> <p style="padding-left: 20px;">それに加えて、指導員を募集したが、募集がなく、その分を減額した。</p>
委員	16番 西原	<p><b>項) 農業費 目) 農業振興費 節) 負担金補助及び交付金</b></p> <p><b>細節) 畜産クラスター事業補助金</b></p> <p style="padding-left: 20px;"><b>事業名) 畜産クラスター事業 97,341千円</b></p> <p>①事業内容について。</p>
農政課長	皆川	<p>①今回の補正予算は、国の令和6年度補正予算による各畜産クラスター協議会からの事業実施要望に基づくものとなっている。</p> <p style="padding-left: 20px;">なお、現在、事業実施に向け申請作業を進めているが、年度内の事業完了が見込めないことから、年度を繰越して、事業は実際には令和7年度から実施する。</p> <p style="padding-left: 20px;">事業の詳細について、事業対象件数は2件、事業実施主体が、中春別中山畜産クラスター協議会が1件、中春別地域畜産クラスター協議会が1件の2件となっている。</p> <p style="padding-left: 20px;">事業費の総額は、2億1,764万円、補助額は、9,734万1,000円を今回補正予算で計上している。</p> <p style="padding-left: 20px;">施設の整備予定については、バンカーサイロが6基、そのほか畜舎改修が1棟などとなっている。</p>
委員	16番 西原	<p>①施設整備について、協議会ごとに説明願う。</p>
農政課長	皆川	<p>①中春別中山畜産クラスター協議会が、バンカーサイロ6基、中春別地域畜産クラスター協議会が、畜舎改修とパイプライン、ミルクカー、バルククーラー、パンクリーナー、牛の導入となっている。</p> <p style="padding-left: 20px;">なお、中春別地域畜産クラスターについては、新規就農の方が対象。</p>
委員	16番 西原	<p>①金額の内訳は。</p>
農政課長	皆川	<p>①中春別中山畜産クラスター協議会が、事業費1億4410万円、補助額6,413万4,000円、中春別地域クラスター協議会が、事業費7,354万1,000円、補助額が3,320万円となっている。</p>

## 第7回予算決算審査特別委員会 要点記録

委員	13番	中村	<p>項) 農業費 目) 農業総務費 節) 負担金補助及び交付金 事業名) 新規就農者等支援事業 △3,203千円</p> <p>①減額の理由。</p> <p>①当初3件の新規就農を予定していたが、1名減となったことからその分を減額した。 また、新規就農者リース支援事業の執行額を精査し、合わせて320万3,000円を減額している。</p>
農政課長		皆川	
委員	13番	中村	<p>①新規就農が3名の予定が2名になったのかということ、リース支援は9戸で戸数は変わらないのかということ、固定資産税の助成は3戸を予定しているが、それは変わらないのかということを確認したい。</p> <p>①新規就農が2名になった以外は変更ない。</p>
農政課長		皆川	
委員	13番	中村	<p>項) 農業費 目) 農業振興費 節) 負担金補助及び交付金 細節) 経営継承・発展支援事業補助金 事業名) 経営継承・発展支援事業 △8,623千円</p> <p>①減額の理由。</p> <p>①当初15件の申請を見込んでおり、そのうち4件は国の事業に採択されている状況。 減額については、1件が申請をやめ100万円の減額。 5件は、国の事業に採択されず、町単独事業にも申請がなかったため、500万円の減額。 残りの5件は、町単独事業の助成となり250万円を減額しており、そのうち1件が、事業費が上限を下回ったことから、さらに12万3,000円を減額。 合計860万3,000円の減となっている。</p>
農政課長		皆川	
委員	9番	小椋	<p>項) 農業費 目) 畜産業費 節) 工事請負費 事業名) 酪農研修牧場整備事業 △4,007千円</p> <p>①減額となった主な要因は。</p> <p>①酪農研修牧場において、雑排水の処理施設の設置工事を予定していたが、年度当初に施設の中で雑排水があふれる状況が生じ、早急に対応が必要になったことから研修牧場と協議し、研修牧場で早急に施設整備を行うことになったことから、町では整備を行わず、その分が減額となっている。 また、外構工事の執行残も合わせて400万7,000円の減額となっている。</p>
農政課長		皆川	
委員	9番	小椋	<p>①当初町で実施予定の工事を、指定管理先の資金を使って実施したということだが、次年度に資金の手だてなどは考えているのか。</p> <p>①今回は緊急的な措置であり、様子を見てまた直す必要性があれば、そのときは町で設置したいと考えており、今回の費用の補填は特に考えていない。</p>
委員	8番	田村	休憩 15:03
委員	8番	田村	15:11 再開
委員	13番	中村	<p>項) 広域農業対策費 目) 広域農業推進費 節) 工事請負費 細節) 施設・設備等工事請負費 事業名) 農業水路等長寿命化事業 △1,713千円</p> <p>①減額の理由及び当初事業目標に対する達成率。</p> <p>①減額の理由は、事業費確定による執行残で、内容は、別海浄水場の薬品注入機械設備の更新工事が35万2,000円の減、配水池防水塗装工事が136万1,000円の減で、合わせて171万3,000円の減となっている。 工事は計画どおり実施している。</p>
建設水道部次長		新堀	
委員	13番	中村	<p>項) 広域農業対策費 目) 広域農業推進費</p>

## 第7回予算決算審査特別委員会 要点記録

		<p style="text-align: center;">事業名) 国営土地改良施設維持管理事業 △3,108千円</p> <p>①減額の理由及び国営土地改良施設整備基金の期末残高見込み。</p> <p>①執行見込額の精査により消耗品費、修繕料、光熱水費をそれぞれ減額している。</p> <p>また、売電収入が減額となったことから、交付金及び収入から支出を差し引いて積み立てる積立金についてもそれぞれ減額し、合計で310万8,000円を減額している。</p> <p>基金の令和6年度残高は、5,155万円を予定している。</p>
農政課長	皆川	
委員	9番 小椋	<p>項) 林業費 目) 林業振興費</p> <p style="text-align: center;">事業名) 河畔林整備事業 △1,817千円</p> <p>①減額となった主な要因は。</p> <p>①植栽面積は、当初計画2.53ヘクタールに対し0.01ヘクタール減の2.52ヘクタールと、ほぼ計画どおり植栽を行っているが、事業の実施に当たり、植栽する樹種の変更、あるいは自己支払いの条件の変更などにより、当初予算積算時から、設計時の歩掛の条件等が変更になったことにより、安価になったことが減額の主な要因。</p>
産業振興部次長	小野	
委員	16番 西原	<p>項) 水産業費 目) 水産業振興費 節) 負担金補助及び交付金</p> <p>細節) 水産業強化支援補助金</p> <p style="text-align: center;">事業名) 農林漁業振興奨励事業 320,974千円</p> <p>①事業内容の詳細について。</p> <p>①本事業は、別海漁業協同組合が、国の補助事業を活用し、令和7年度に実施を予定している製氷貯氷施設設備更新事業及び排水処理施設設置事業について、令和6年度からの繰越事業として、両事業が採択見込みとなったことから予算要求した。</p> <p>まず、製氷貯氷施設整備事業については、既存の施設が建設から30年以上経過していることから、製氷能力を現状の漁獲量に見合った規模に適正化を図るために整備を行うもの。</p> <p>次に、排水処理施設については、現在の加工施設の排水は、浸透枮により処理しているが、加工量が増加し浸透枮での排水処理が限界となったことから、新たに排水処理施設を設置する事業内容となっている。</p> <p>予算要求額の内訳は、製氷貯氷施設改修事業の総事業費が2億9,430万5,000円、排水処理施設設置事業が1億3,158万2,000円で、2事業合わせて、4億2,588万7,000円に対し、国の補助額が1億8,858万5,000円となり、歳入で要求している。</p> <p>また、本町における水産加工品の流通強化に資する事業内容となることから、補助残に対し3分の2、金額にして1億3,238万9,000円を町から補助することとし、国からの補助金と合わせた3億2,097万4,000円を今回要求している。</p>
産業振興部次長	小野	
委員	13番 中村	<p>項) 商工費 目) ふるさと交流館費 節) 工事請負費</p> <p>細節) 施設・設備等工事請負費</p> <p style="text-align: center;">事業名) ふるさと交流館整備事業 △47,450千円</p> <p>①施設・設備等工事請負費が47,450千円減額となっているが、減額後の請負費の額及び減額の理由。</p>
商工観光課長	掘込	<p>①減額後の工事請負費の金額は、予算額で1億5,000万円、契約金額で1億4,390万円2,000円。減額の理由は、契約額確定による執行残。</p> <p>なお、予算額と契約金額に差額があるが、これは、今後契約変更の必要性が生じ契約金額が増額となった場合を見込んでいる。</p>
委員	13番 中村	<p>①12月の議会で決まった予算が1億9,745万円で12月に決まった契約額が1億</p>

## 第7回予算決算審査特別委員会 要点記録

		4,390万2,000円で、この差額が単純計算で5,354万8,000円となるが、今回の減額は4,745万円であることの説明があったように思うが、理解できなかったので、再度この違いがどうして出るのかを教えてください。
商工観光課長	掘込	①予算を計上するに当たって設計した金額が事前であり、その後、工事を入札するに当たって、改めて設計を行うに当たり、計画等の精査を図ったことによって金額が下がったもの。
委員	13番 中村	①当初予算を組んだときの予算とは、金額が違うという理解でよろしいか。
商工観光課長	掘込	①そのとおり。 予算として設計した金額と、入札の際に設計した金額とは異なっている。
委員	9番 小椋	<b>項) 住宅費 目) 公営住宅建設事業費</b> <b>事業名) 公営住宅等整備事業 △24,314千円</b>
		①減額となった主な要因は。
建築住宅課長	廣島	①各種工事に係る設計内容の一部見直しや精査及び入札の執行による執行残が大きな要因となる。 設計内容の一部見直しとしては、イースタウン寿団地4号棟改修工事に係る外部の建具交換の見直し、住宅等外構工事に係る駐車場補修工事の見直しが主な内容となっている。 そのほか、上春別振興住宅1・2号棟長寿命化改修工事等の入札執行残や、イースタウン寿団地及び上春別新興住宅改修工事に伴う移転補償の減額が要因。
委員	9番 小椋	①住む人たちの利便性を大きく減じるような設計変更などではなく、あくまでもやり方の工夫による減額という認識でいいか。
建築住宅課長	廣島	①イースタウンの設計の見直し内容については、予算要求時点では外部の窓をサッシごと全て交換する予定だったが、サッシは既存のものをそのまま再利用し、ガラスのみ交換するという見直しを行った。 これは、通常のガラスよりも断熱性が高い真空ガラスに交換するだけで、今までよりも断熱性が高くなる工法になり、かつ、今までの工事よりも安価にできる見直しになっている。
委員	9番 小椋	<b>項) 消防費 目) 災害対策費 節) 需用費</b> <b>細節) 消耗品費</b> <b>事業名) 災害用備蓄資機材等整備事業 △1,110千円</b>
		①減額となった主な要因は。
防災・基地対策課長	岩口	①災害用備蓄資機材の購入予定数量に変更はなく計画どおり全て更新しており、入札及び見積合せの結果による執行残の減額となっている。
委員	9番 小椋	①物価の高騰などもある中、数量変更なしでこれだけ安くなった特別な理由は考えられるのか、それとも入札効果が大きかったのか。
防災・基地対策課長	岩口	①入札効果が大きかったものと考えます。
委員	13番 中村	<b>項) 消防費 目) 災害対策費</b> <b>事業名) 自主防災組織育成事業 △1,048千円</b>
		①補正前予算1,977千円に対し53%減額の理由、当初の事業目標に対する達成率。
防災・基地対策課長	岩口	①本事業は自主防災組織が実施する防災訓練や、災害時の備品購入に対する活動支援を目的としており、当初は自主防災組織育成事業補助金7件、炊き出し訓練6回を見込んでいたが、実績は、自主防災組織育成事業補助金が4件、炊き出し訓練が4回であり、この差が減額の理由。

## 第7回予算決算審査特別委員会 要点記録

	<p>なお、当初目標に対する達成率は約60%。</p> <p>①目標に届かなかった理由は分析しているか。</p> <p>①本事業は自主防災組織側の訓練をする、しない等にも左右される1面があり、当初見込んでいた目標数値を100%達成するのは難しいと考えている。</p> <p>本事業で自主防災組織による災害対策が進んでいることから、60%の実績は一定程度評価できるものと思っているが、引き続き、本事業の活用について町内会長会議や防災訓練の打合せ時などにおいて周知し推進していきたい。</p>
委員 13番 中村	
防災・基地対策課長 岩口	
委員 13番 中村	<p><b>項) 消防費 目) 災害対策費 節) 備品購入費</b></p> <p><b>細節) 器具費</b></p> <p><b>事業名) 避難所生活環境改善事業 4,600千円</b></p> <p>①仮設トイレ・簡易トイレ購入ということだが、内容や内訳。</p> <p>①災害時避難所における劣悪なトイレ環境が避難生活のストレスを高めたり、エコノミー症候群などの健康被害を招くことが能登半島地震でも問題となり、避難所におけるトイレ対策の強化について、再度検討を行ってきた。</p> <p>まず、トイレ1基当たりの整備費用は、簡易トイレと仮設トイレが約45万円程度であるのに対して、トイレカーの購入については軽トラックサイズ1台当たり、その9倍の400万円強となっている。</p> <p>また、仮設トイレについては、町内業者から協定締結の提案があり、この協定により平時における運用管理から、災害時の運搬、設置、くみ取りまでの効率的な運用が可能となり、災害時の職員の負担軽減が図られ、仮設トイレのデメリットである移動や設置の手間も解消することができることから、仮設トイレと簡易トイレを整備することとした。</p> <p>本事業は、大規模災害時に避難所生活の長期化が想定される海岸地域において、よりよい避難所のトイレ環境を少しでも早く提供するために、備蓄を進めている携帯トイレに加えて、仮設トイレ及び簡易トイレの整備を進めていくものであり、仮設トイレは、尾岱沼地区の避難所を念頭に、6台を整備、津波災害警戒区域内で、仮設トイレの運搬ができない可能性がある本別海地域防災センターと、走古丹地域防災センターには、簡易トイレを2台ずつを整備する計画となっている。</p> <p>なお、財源には、国の令和6年度補正予算に盛り込まれた、新しい地方経済・生活環境創生交付金の地域防災緊急整備型を活用する予定となっている。</p>
委員 13番 中村	
防災・基地対策課長 岩口	
委員 13番 中村	<p><b>項) 小学校費 目) 学校建設費 節) 工事請負費</b></p> <p><b>細節) 施設・設備等工事請負費</b></p> <p><b>事業名) 小学校校舎等整備事業 △58,800千円</b></p> <p>①減額の理由。</p>
学務・スポーツ課長 齋藤	<p>①実施設計段階において、各学校の設置教室の設置する窓の向き、部屋の容積、建物の断熱性能、収容人数等の環境条件から、詳細な熱負荷計算を行った結果、当初想定していたエアコン性能ではスペック的に過大であることが判明したことから、適正スペックの機器へと変更した上で、使用電力の再計算をしたところ、当初見込んでいた中で、受変電設備の増設工事、いわゆるキュービクルの増設工事が不要となった学校があったことが、工事費減少の大きな要因となっている。</p> <p>このことは中学校においても同様。</p> <p>設置工事は、ほぼ設置完了しており、今月中には全て完了できる見込み。</p>

## 第7回予算決算審査特別委員会 要点記録

委員	9番	小椋	<p>項) 小学校費 目) 学校建設費 節) 工事請負費                  細節) 施設・設備等工事請負費                  事業名) 防衛施設周辺防音事業 △41,080千円</p> <p>①減額となった主な要因は。</p>
学務・スポーツ課長		齋藤	<p>①上西春別小学校のエアコン工事については、防衛省のモデル事業で実施している。減額の大きな理由としては先ほどと同様になるが、実施設計段階において、詳細な熱負荷計算を行ったところ、当初受変電設備の増設工事を見込んでいたが、使用電力量を再計算したところ、不要となったことが減額の大きな要因となっている。設置工事はほぼ完了しており、今年度中には全て完了する見込み。</p>
委員	13番	中村	<p>項) 中学校費 目) 学校建設費 節) 工事請負費                  細節) 施設・設備等工事請負費                  事業名) 中学校校舎等整備事業 △83,769千円</p> <p>①減額の理由。</p>
学務・スポーツ課長		齋藤	<p>①小学校と同様。</p>
委員	9番	小椋	<p>項) 社会教育費 目) 社会教育総務費                  事業名) 学校・家庭・地域連携協力推進事業 △2,181千円</p> <p>①減額となった主な要因は。</p>
生涯学習課長		木戸口	<p>①現在町内3地区で行われている放課後子ども教室の運営に携わっていただいている地域コーディネーターや共同活動サポーターに対する報奨金謝礼の減額が大きな要因となっている。</p> <p>これについては、新たな地区との協議により、年度途中に新規地区開設となった場合に速やかに対応できるよう、4地区分の予算を計上していたが、残念ながら令和6年度の新たな地区の開設がなかったことから、その部分を減額する。</p> <p>また、放課後子ども教室が開始されてしばらく経過したことにより、開設当初より消耗品等の購入が落ちついてきたことも減額要因の一つ。</p>
委員	13番	中村	<p>項) 社会教育費 目) 社会教育総務費 節) 委託料                  細節) 業務委託料                  事業名) 地域おこし協力隊推進事業（文化振興） △1,648千円</p> <p>①減額の理由。</p>
郷土資料館長		堺	<p>①業務委託型の文化財活用活動の地域おこし協力隊を4月から採用する予定だったが、着任が8月からとなったため、4月から7月までの4か月分の業務委託料を減額したものの。</p>
委員	13番	中村	<p>項) 社会教育費 目) 青少年教育費 節) 負担金補助及び交付金                  細節) 青少年健全育成事業補助金                  事業名) 青少年芸術劇場開催事業 △1,400千円</p> <p>①当初、生涯学習センターみなくろで集約的開催を予定していた事業が不採択となり、各小学校と代替事業や開催方法について協議した結果、学校巡回形式での開催を望む声が多かったため、来年度から改めて学校巡回形式で開催することとして、今年度は中止した。</p>
生涯学習課長		木戸口	<p>①当初、生涯学習センターみなくろで集約的開催を予定していた事業が不採択となり、各小学校と代替事業や開催方法について協議した結果、学校巡回形式での開催を望む声が多かったため、来年度から改めて学校巡回形式で開催することとして、今年度は中止した。</p>
委員	13番	中村	<p>①不採択となったのは学校側の都合か、補助する側の都合か。</p>
生涯学習課長		木戸口	<p>①補助する側の都合。</p>
委員	13番	中村	<p>①不採択の理由は集約型の開催方法だったからなのか。</p>
生涯学習課長		木戸口	<p>①開催方法が原因ではない。抽選的な要因でたまたま不採択となった。</p>
委員長	8番	田村	<p>歳出終了。</p>

## 第7回予算決算審査特別委員会 要点記録

委員長	8番	田村	総括質疑なし。
委員長	8番	田村	令和6年度別海町一般会計補正予算の質疑終了。
委員長	8番	田村	暫時休憩 15:42
委員長	8番	田村	15:44 再開
委員長	8番	田村	令和6年度別海町国民健康保険特別会計補正予算
委員長	8番	田村	歳入 区分項ごとに審査する。
委員長	8番	田村	歳入質疑なし。
委員長	8番	田村	歳出 区分項ごとに審査する。
委員長	8番	田村	歳出質疑なし。
委員長	8番	田村	総括質疑なし。
委員長	8番	田村	令和6年度別海町国民健康保険特別会計補正予算の質疑終了。
委員長	8番	田村	令和6年度別海町介護サービス事業特別会計補正予算
委員長	8番	田村	歳入 区分項ごとに審査する。
委員長	8番	田村	歳入質疑なし。
委員長	8番	田村	歳出 区分項ごとに審査する。
委員	9番	小椋	<p style="text-align: center;"> <span style="color: blue;">項) 介護サービス事業費 目) 老人保健施設費</span>  <span style="color: blue;">事業名) 訓練交付金事業 △4,491千円</span> </p> <p>①減額となった主な要因は。</p> <p>①入札の結果減額となった。</p> <p>①予定量の変更はなかったという認識でいいか。</p> <p>①そのとおり。仕様書の変更はない。</p>
老人保健施設事務長		渡辺	
委員	9番	小椋	
老人保健施設事務長		渡辺	
委員長	8番	田村	歳出終了。
委員長	8番	田村	総括質疑なし。
委員長	8番	田村	令和6年度別海町介護サービス事業特別会計補正予算の質疑終了。
委員長	8番	田村	令和6年度別海町介護保険特別会計補正予算
委員長	8番	田村	歳入 区分項ごとに審査する。
委員長	8番	田村	歳入質疑なし。
委員長	8番	田村	歳出 区分項ごとに審査する。
委員長	8番	田村	歳出質疑なし。
委員長	8番	田村	総括質疑なし。
委員長	8番	田村	令和6年度別海町介護保険特別会計補正予算の質疑終了。
委員長	8番	田村	令和6年度別海町後期高齢者医療特別会計補正予算
委員長	8番	田村	歳入 区分項ごとに審査する。
委員長	8番	田村	歳入質疑なし。
委員長	8番	田村	歳出 区分項ごとに審査する。
委員長	8番	田村	歳出質疑なし。
委員長	8番	田村	総括質疑なし。
委員長	8番	田村	令和6年度別海町後期高齢者医療特別会計補正予算の質疑終了。
委員長	8番	田村	令和6年度町立別海病院事業会計補正予算
			歳入 区分項ごとに審査する。
委員長	8番	田村	歳入質疑なし。
委員長	8番	田村	歳出 区分項ごとに審査する。
委員	9番	小椋	<p style="text-align: center;"> <span style="color: blue;">項) 建設改良費 目) 建物建築事業費 節) 工事請負費</span>  <span style="color: blue;">△6,770千円</span> </p>

## 第7回予算決算審査特別委員会 要点記録

		<p>①西春別駅前診療所医師住宅について、照明設備LED化改修工事の発注前に医師から退職の意向表明があったことから、在職中の工事は見送ったと説明があったが、改修せずとも医師住宅は使用可能な状態にあるのか。</p>
病院事務課長	椋木	<p>①23年ほど経過している住宅だが、現在住んでいることから中を細かく確認できていないため、今の医師が転居した後に住宅の中を確認し、直すべきところは直して、新しく来る医師にも状態を見てもらい入居してもらおうスケジュール。</p>
委員長	8番 田村	歳出終了。
委員長	8番 田村	総括質疑なし。
委員長	8番 田村	令和6年度町立別海病院事業会計補正予算の質疑終了。
委員長	8番 田村	令和6年度別海町水道事業会計補正予算
		歳入 区分項ごとに審査する。
委員長	8番 田村	歳入質疑なし。
委員長	8番 田村	歳出 区分項ごとに審査する。
委員	10番 外山	<p>項) 営業外収益 目) 雑収益 節) その他雑収益                  細節) 協定に基づく根室市負担金                  △322千円</p>
		①減額理由について。
建設水道部次長	新堀	①根室市への分水量が減少したことが要因。
委員	10番 外山	①減額後の総額はいくらになるか。
建設水道部次長	新堀	①当初471万円を見込んでいたが、精査後438万7,900円で32万2,100円の減額となっている。
委員	10番 外山	<p>項) 営業費用 目) 配水及び給水費 節) 修繕費                  細節) 満期取替工事に係る修繕                  △1,232千円</p>
		①減額理由について。
建設水道部次長	新堀	①120件の修繕を見込んでいたが、それよりも少数で済んだために減額している。
委員長	8番 田村	歳出終了。
委員長	8番 田村	総括質疑なし。
委員長	8番 田村	令和6年度別海町水道事業会計補正予算の質疑終了。
委員長	8番 田村	令和6年度別海町下水道等事業会計補正予算
		歳入 区分項ごとに審査する。
委員長	8番 田村	歳入質疑なし。
委員長	8番 田村	歳出 区分項ごとに審査する。
委員	10番 外山	<p>項) 建設改良費 目) 施設整備費 節) 工事請負費                  細節) 管渠等工事費                  △11,479千円</p>
		①減額理由について。
建設水道部次長	新堀	①別海排水区の排水管の整備と終末処理場の浸水対策工事を実施しており、冬季工事が予想されたことから仮設費の増加にも対応できるように予算を確保していたが、予定どおりの仮設費内で施工できる見込みとなったため、事業費確定に伴う執行残として減額している。
委員長	8番 田村	歳出終了。
委員長	8番 田村	総括質疑なし。
委員長	8番 田村	令和6年度別海町下水道等事業会計補正予算の質疑終了。

## 第7回予算決算審査特別委員会 要点記録

委員長	8番	田村

各会計補正予算討論・採決  
 令和6年度別海町一般会計補正予算（第7号）（町長提出議案第20号）  
 討論なし。  
 採決

委員の賛否	市川	吉田	高橋	伊勢	貞宗	宮越	横田	小椋	外山	今西	松原	中村	佐藤	戸田	西原
賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
反対															

委員長	8番	田村

議案第20号 原案可決  
 令和6年度別海町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）（町長提出議案第21号）  
 討論なし。  
 採決

委員の賛否	市川	吉田	高橋	伊勢	貞宗	宮越	横田	小椋	外山	今西	松原	中村	佐藤	戸田	西原
賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
反対															

委員長	8番	田村

議案第21号 原案可決  
 令和6年度別海町介護サービス特別会計補正予算（第4号）（町長提出議案第22号）  
 討論なし。  
 採決

異議なし

委員の賛否	市川	吉田	高橋	伊勢	貞宗	宮越	横田	小椋	外山	今西	松原	中村	佐藤	戸田	西原
賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
反対															

委員長	8番	田村

議案第22号 原案可決  
 令和6年度別海町介護サービス特別会計補正予算（第2号）（町長提出議案第23号）  
 討論なし。  
 採決

異議なし

委員の賛否	市川	吉田	高橋	伊勢	貞宗	宮越	横田	小椋	外山	今西	松原	中村	佐藤	戸田	西原
賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
反対															

委員長	8番	田村

議案第23号 原案可決  
 令和6年度別海町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）（町長提出議案第24号）  
 討論なし。  
 採決

異議なし

## 第7回予算決算審査特別委員会 要点記録

		委員の賛否	市川	吉田	高橋	伊勢	貞宗	宮越	横田	小椋	外山	今西	松原	中村	佐藤	戸田	西原
		賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		反対															
委員長	8番	田村	議案第24号 原案可決														
委員長	8番	田村	令和6年度町立別海病院事業会計補正予算（第4号）（町長提出議案第25号）														
委員長	8番	田村	討論なし。														
委員長	8番	田村	採決														
			異議なし														
		委員の賛否	市川	吉田	高橋	伊勢	貞宗	宮越	横田	小椋	外山	今西	松原	中村	佐藤	戸田	西原
		賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		反対															
委員長	8番	田村	議案第25号 原案可決														
委員長	8番	田村	令和6年度別海町水道事業会計補正予算（第4号）（町長提出議案第26号）														
委員長	8番	田村	討論なし。														
委員長	8番	田村	採決														
			異議なし														
		委員の賛否	市川	吉田	高橋	伊勢	貞宗	宮越	横田	小椋	外山	今西	松原	中村	佐藤	戸田	西原
		賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		反対															
委員長	8番	田村	議案第26号 原案可決														
委員長	8番	田村	令和6年度別海町下水道等事業会計補正予算（第4号）（町長提出議案第27号）														
委員長	8番	田村	討論なし。														
委員長	8番	田村	採決														
			異議なし														
		委員の賛否	市川	吉田	高橋	伊勢	貞宗	宮越	横田	小椋	外山	今西	松原	中村	佐藤	戸田	西原
		賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		反対															
委員長	8番	田村	議案第27号 原案可決														
委員長	8番	田村	閉会挨拶														
委員長	8番	田村	閉会 16:07														